

一般財団法人 慶應義塾高等学校同窓会

2024（令和6）年度事業計画と実施状況報告

自 2024年4月01日

至 2025年3月31日

1. 高等学校「日吉協育モデル」推進支援（事業推進委員会）

① 生き抜く力とキャリアを考える場の提供

日本で最大最優の同窓会ネットワークを活用して、現役塾高生の今後のキャリアに対する気づきと刺激を与える場を提供する。

①個別コーチング形式（1体1）のトライルの実現 8月に実施

近藤正晃ジェームス：副会長・37期・国際文化会館理事長

佐々木靖：理事・40期・ボストンコンサルティンググループ日本支社長

小林正忠：理事・41期・楽天グループチーフウェルビーイングオフィサー

篠河恰兵：46期・debual LLC 設計事務所代表

井出泰斗：48期・電通 リオオリンピック閉幕式エグゼクティブプロデューサー

杉田泰樹：50期・オリック東京法律事務所パートナー

伊藤亜聖：53期・東京大学社会科学研究所准教授

山中大介：55期・ヤマガタデザイン代表取締役

以上8氏の担当で、三年生12名が参加。相当積極的な意見交換がありそれぞれに有意義に感じた様子でほぼ全員が「後輩に勧めたい」と回答しており今後も継続していきたい。

② 多様な他者を知る・理解する機会の提供 継続案件として考慮していく

伝統的な慶應の価値観に安住することなく、グローバルに目を向け、日本の地方を理解して、より広く多様な価値観との交流の経験の場を提供する。

案：地方企業でのインターン

案：海外交流・留学の機会の拡大支援

①インターンシッププログラムのトライアル実現

地方企業でのインターンシップの実施は、学校からの要望もあり実施は不可。

都内でのインターン実施ということで、8月に12企業へ24名が参加。

・楽天インサイト（株）・楽天グループ（株）DEI・楽天グループ（株）地方創生事業

・（株）ブイキューブ ・（株）ハヤシフルーツ ・（株）Too.

・（株）小島屋 ・特定非営利活動法人 CLOUDY ・debual 合同会社

・（株）LIFESCAPES. ・（株）ブルーランジェリーエリックカイザージャパン

・DXYZ（株）

以上での経験を昨年同様に日吉祭にて参加者より発表されました。

②「OBと語ろう」の更なる発展 時間なく今年は実施出来ず

③ 卒業生と現役生が繋がるデータ基盤の構築 継続案件となりました

属人的運営を脱却し、活動の透明性と多様性を上げ、DX化（卒業生のメールアドレスやSNSアカウントも入手し、属性・関心等を一覧化、検索可能な状況にすること）を推進。教職員の同窓会ネットワーク活用を簡便化。現役塾高生も活用できる場を提供する。

案：同窓会ネットワークのデータベース化

④ 「塾高生にもっとアートを！」の企画支援

☛ 英語科長野先生の主導のもと下記の通り実施

9/13(金)「3人のヴィルトーゾ」3年生3人のピアノ演奏

10/18(金)柴本幸・吉澤実+マンドリンクラブ・リコーダークラス有志のリコーダーコンサート。

11/26(火)「塾高繋ぐ技おぎ」歌舞伎・中村壺太郎、舞踊・藤間勘瑛松、ピアノ津田瑞登
ヴァイオリン・赤坂奏のコラボ。

2. 奨学金の継続実施及び海外留学制度の支援 ☛ 学校より推薦の6名に実施

3. 将来展望講座の実施

☛ 12/11(水)実施：フジTV 副会長・遠藤龍之介氏(26期)

4. 公認会計士入門講座の実施 ☛ 保護者向け講演会及び生徒向け講座・2回実施

6月・12月で2回実施(講師：水野悦之氏 54期)大原の寄附講座の形でお願いしている。

5. 会報誌『JK』24号の発刊 ☛ 2025年76期卒業式前日3/24発刊

6. 第21回JKカップゴルフ大会の実施

2024年6/1(土)開催予定 ☛ 6/1(土)実施 185名参加:プレイ後の表彰式等無し解散

7. 高等学校各部に対する支援活動

☛ 春高バレーに出場(ベスト16)、馬術部個人戦・全国大会初優勝(創部以来初)、
ヨット部が国体団体準優勝(創部以来初)他文連、体連多数部活動の支援

8. 第76期同期会結成式の举行

☛ 2025年3月25日卒業式に引き続き開催、735名の卒業生の受入れをしました

9. 慶應義塾五高等学校同窓会第5回合同懇親会

☛ 2024年11月15日開催、約1,100名の参加を得て和やかに盛況裡に収められました

10. 日吉祭の応援

☛ 10/26, 27 実施：インターンシップ参加生徒の体験発表(協育棟ラウンジ)

同日6期、16期、26期を主体にホームカミングデイが学校主催で開催されJK誌掲載の
取材を含めそのサポートをしました

以上